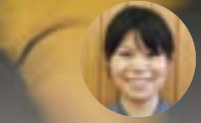


互いに成長することのできる場

総合教育課程 文化財・書道芸術コース 3 回生
剣道部主将 **森 和泉**
(愛知県立時習館高校出身)



週3回の活動でメリハリを
私たち剣道部は、4 回生 3 人、3 回生 2 人、2 回生 3 人、1 回生 4 人で活動しています。体育館横にある剣道場で、毎週火・木・土の週 3 日、稽古に励んでいます。人数は多くはありませんが、先輩・後輩間の仲も良く、和気あいあいとした部活です。5 月に行われる関西学生剣道選手権、9 月に開催される関西学生剣道優勝大会を始めとして、年間を通じて多くの大会に参加をしています。良い成績を残すことを目指して、互いに競い合い、高め合いながら日々精進しています。また、お花見や合宿、大学祭への出店や旅行など、多くの行事があり、みんなで楽しむことのできる部活です。

得られるものがたくさん

剣道は礼儀をとっても大切にする武道です。仲の良い部活であると同時に、目上の人を敬う姿勢が自然と身につきます。とはいえ、稽古中は先輩後輩の隔てなく、夢中で相手にぶつかっていきま。この、相手を敬いながらも思い切りぶつかっていけるというところが、剣道の面白さだと思います。やればやるほど奥が深く、悩みながらの毎日ですが、それもまた剣道の醍醐味です。そして、そんな時助けてくれるのが周りの仲間です。良いところも悪いところも互い

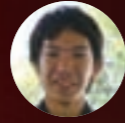


部員たちと

に見合って、共に考え、上達を実感した時の喜びは得難いものです。剣道や多くの行事を通して、仲間と共有することの出来る時間はかけがえのないものであり、一人ひとりが人間として成長していくことの出来るこの経験は、学生である今だからこそ得られるものだと思えます。
今年残す大会は、あと二つです。それらを目標に、これからの稽古により一層励み、悔いを残さないようにしたいです。受験生の皆さんも、今が正念場だと思いますが、悔いの残らないように頑張ってください。皆さんが明るい春を迎えられることを願っています。

自由の中で本気になれる

総合教育課程 文化財・書道芸術コース 3 回生
軽音楽部部長 **長井 太志**
(兵庫県立姫路東高校出身)



軽音楽部とは

私たち軽音楽部は、総勢 36 人で活動しています。活動形態は少し特殊なのですが、普段、全員で決まった時間に活動することはありません。やりたい音楽によって個人同士でバンドを組み、放課後や空き時間等、メンバーの集まれる時間にバンド毎で練習しています。使っている楽器も、ギターやドラム、キーボードやトランペットなど様々です。大学に入ってから楽器を始めた部員も多いですが、みんな楽しく活動しています。

主な行事は、年に 4 回行われる学内ライブ、夏に行われる合宿、大学祭ライブ、卒業生送別ライブです。ライブの運営は基本的に自分達で行うので、演奏はもちろん、裏方になる音響や照明等も部員が行います。普段、全員が集まることは少ないのですが、ライブを成功させるために全員が一丸となって、頑張ることが出来る部活です。

合宿では、いつもと違う環境で音楽に集中したり、みんなで遊んだりします。今年の合宿は小豆島に行きました。音楽に真剣に取り組み以外にも、合間を縫ってみんなで海に行ったりと、とても充実したものでした。

軽音楽部の魅力

多くの人の前で演奏するライブが、軽音楽部の活動の醍醐味だと思います。日頃の練習の成果を発表する場もありますが、何よりその空間にいる人たちと、音楽という一つの楽しみを共有することに意味があると、私は思います。ただそこについて耳を傾けるだけで、同じ時間、同じ楽しみを共有できるのは、やはり音楽ならではの魅力です。そのため、部員みんなは、自由な活動の中で、個々のペースで着実に努力しています。

軽音楽部の今後

現在、奈良県下 8 大学の軽音楽部が合同で「NARASONIC」というイベントを毎年秋頃に企画しています。3 年前から始まったこの企画は年々規模を増して、今年は遷都 1300 年祭の一イベントとして、奈良公園内でライブを行いました。学内ライブが主となる軽音楽部の活動の中で、大学の垣根隔たりを越えて、音楽で繋がれることはとても刺激になるしとても素晴らしいと思っています。

私達は出来るだけ多くの人にライブを楽しみに来てほしいと思っています。せっかく学内でもライブをするのだから、もっと多くの人と音楽を共有したいです。だからぜひ一度私達のライブに足を運んでみてください。

また来たいと思える大学祭に

総合教育課程 文化財・書道芸術コース 3 回生
大学祭実行委員会副委員長

熊澤 綾香
(岐阜県立多治見高校出身)



今年の輝燿祭のテーマ「1300 年続く感動を!!」は、現在この奈良の地を賑わせている平城遷都 1300 年祭に合わせ、今後も皆様に感動を与え続けるものであってほしいという願いから発案されたものです。
私達は、昨年の輝燿祭が終了してまもない 12 月に新体制を発足し、それから約 1 年間、この輝燿祭のために日夜活動を続けて参りました。「また来たい」とご来場されたすべの方々に思っていただけのような、そんな心のもった大学祭を作りたいと思い、今日に至ります。その中には勿論、楽しかったこともありましたが、辛いこともありました。

ことによって自分自身も成長できましたし、またその度には先輩の成長も感じてきました。単なる「仕事仲間」だけの関係から、徐々にそれ以上の固い絆で結ばれつつあり、家族のような、兄弟のような、そんな一体感を感じるようになってきました。今後、大学祭実行委員会の活動を通して得た経験を大切にしながら、日々邁進していきたいと思っております。
最後になりましたが、第 61 回輝燿祭のために尽力してくださった全ての方々に、厚く御礼申し上げます。



奈良教育大学 大学祭
『輝燿祭 ~1300 年続く感動を!!~』
平成 22 年 10 月 28 日(木) ~ 30 日(土)

活躍する奈良教育大生

体育系

◆硬式野球部
第 48 回近畿地区国立大学体育大会
野球 準優勝

平成 22 年度近畿学生野球連盟
春季リーグ戦 11 部リーグ
ベストナイン 一塁手
三谷純平(教育学部 2 回生)

◆準硬式野球部
第 48 回近畿地区国立大学体育大会
軟式野球 第 3 位

バドミントン部

第 35 回近畿教育系大学バドミントン大会
男子団体戦 優勝

第 35 回近畿教育系大学バドミントン大会
女子団体戦 第 3 位

第 35 回近畿教育系大学バドミントン大会
男子ユニオンシングルス準優勝

第 35 回近畿教育系大学バドミントン大会
男子シングルス優勝

第 35 回近畿教育系大学バドミントン大会
男子ダブルス準優勝

◆女子バレーボール部
第 48 回近畿地区国立大学体育大会
バレーボール 第 3 位

陸上競技部

第 48 回近畿地区国立大学体育大会
陸上競技 400m ハードル 第 3 位
杉岡輝季(教育学部 2 回生)

◆男子バスケットボール部
平成 22 年度
関西学生バスケットボールリーグ戦
四部 B 準優勝

平成 22 年度
関西学生バスケットボールリーグ戦
四部 B 敢闘賞
峠和貴(教育学部 4 回生)

文化系

第 15 回全日本高校・大学生書道展
書道展大賞
小島美春
(大学院 1 回生)

藤本修弥
(教育学部 4 回生)

柳澤美希
(教育学部 3 回生)

